

令和6年10月30日

廃棄物減量等推進審議会から「古紙等の行政 収集のあり方」について答申を行います。

市長の諮問機関である三原市廃棄物減量等推進審議会では、令和5年9月28日に市長からの諮問を受け、計4回にわたり古紙等の行政収集のあり方について審議を行ってきました。

審議の結果、諮問に対する意見を取りまとめたので、市長に答申を行います。

【ポイント】

●答申の概要

(1) 古紙類の行政収集について

もやすごみの中にリサイクル可能な古紙類が多く含まれている課題について、収集運搬委託料や地域によるごみステーションの管理負担への影響、再資源化率への寄与度等の視点を踏まえて、本市の現状に即した収集方法について答申するもの。

(2) 容器包装プラスチック及び発火性・有害ごみの収集頻度について

生活環境推進員に対する「ごみの分別収集に関するアンケート」（令和5年3月実施）において、要望の多かった容器包装プラスチック及び発火性・有害ごみの収集頻度を増やすことについて、収集運搬委託料や地域によるごみステーションの管理負担への影響等の視点を踏まえて審議した結果を答申するもの。

(3) 大型ごみの戸別収集について

市民に対する「ごみ処理に関するアンケート」（令和3年2月実施）において、要望の多かった行政による大型ごみの戸別収集について、家庭からの排出負担の低減や受益者負担の視点等を踏まえて審議した結果を答申するもの。

- 1 審議会名 三原市廃棄物減量等推進審議会
- 2 審議会概要
委員構成 有識者、民間団体の代表者等計15名
答申内容 古紙等の行政収集のあり方について
- 3 日 時 令和6年11月5日（火） 11:40～
- 4 場 所 三原市役所 本庁4階 市長応接室
- 5 備 考 本答申は審議会を代表して橋本会長から岡田市長に手交します。

【問い合わせ先】環境施設課 課長 花本 秀之（はなもと ひでゆき）
施設管理係長 松浦 敦士（まつうら あつし）
〒723-0061 三原市八坂町10227番地（清掃工場内）
TEL0848・62・4197(直通) FAX0848・67・6069